

最近耳にするけど、BCP・BCMってなにするの！

BCPとは「事業継続計画」、BCMとは「事業継続マネジメント」のこと。

経営者は常に自社の事業継続については考えていますよね。技術や経営を誰に、どのように継続・継承していくかと！！！

ではなくて

BCPとは、地震や洪水などの自然災害、感染症（今ならコロナウィルス!!）や大事故などが発生しても、企業が事業を中断させない、又は中断したとしても可能な限り短い時間で復旧させるための方針、体制、手順を示した計画のこと。

阪神大震災、東日本大震災、大規模台風被害（19年度の台風でも大規模な水害が発生）など起きて、そのたびに「想定外」の被害などと

言われていましたが、地球規模で気候大変動が起きており、毎年想定外の大きな自然災害が起きてもおかしくない状況になってきています。
しかも、台風は年々大型に、そしてスピードはゆっくりになると予想されています。



過去に浸水被害なんて一度もなかったのに昨年の台風で被害を受け、引っ越しを検討しているという話も耳に入ります。



でも

- ・ 我社は社員の安全確保が一番大切！
- ・ 顧客への供給が重要！
- ・ まずはどんな被害やリスク発生の可能性があるのか知るのが先！

・ ・ ・

企業によって何が最優先されることなのかは違ってくると思います。

でしたら、想定されるリスク（被害）や可能な対策などを考えたり、予防を考えたり、事業継続に係る緊急事態ですから、KESのマネジメントシステムにのっけて、目標にしてみるのも一つの方法ではないでしょうか（BCM）。

初歩としては最初の何ヵ月間で、起こりうる被害を洗い出してみる。これも社員の安全にすることなのか、顧客に対するものなのか、下請・協力業者に関することなのか、様々な想定ができますね。数値目標ではなくマイルストーン的な目標にするといいですね。いかがですか、目標設定の一つとして検討の余地があるかもです。

<参考：BCMの流れ>

- ①方針の策定→②事業影響度分析→③リスクの分析→④事業継続戦略・対策の検討と決定→⑤事業継続計画の策定→⑥事前対策及び教育・訓練の実施→⑦見直し・改善

(過去の今月の一言などは、関東ホームページ「公開資料・参考サイト」に掲載中)